

福001	項目名	地域医療介護総合確保事業補助金		
予算書項目	社会福祉施設整備等補助金	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 長寿社会課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211			
款 民生費	【11次総の施策体系】1201			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 社会福祉総務費	平成26年6月に成立した医療介護総合確保推進法により、消費税財源を活用して都道府県に地域医療介護総合確保基金を設置し、介護施設等の整備が進められている。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	220,815	鳥取県地域医療介護総合確保基金補助金（補助率10/10）を活用し、第8期計画に位置付けた介護サービスの整備を推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう介護基盤の充実強化を図る。		
要求額	112,800	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	112,800	・介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備事業（県費10/10）		
市長段階査定額	112,800	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	112,800	・介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備事業（県費10/10）		
市長段階査定額	112,800	【事業の内容】		
区分	補正額	【事業の内容】		
財源内訳	国・県支出金	112,800	・介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備事業（県費10/10）	
	地方債	0	【事業の内容】	
	その他	0	・介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備事業（県費10/10）	
	一般財源	0	【事業の内容】	
	計	112,800	・介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備事業（県費10/10）	
備考欄				

福002	項目名	社会福祉施設改修事業費		
予算書項目	社会福祉施設整備費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 長寿社会課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211			
款 民生費	【11次総の施策体系】1201			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 社会福祉総務費	本市が保有する社会福祉施設が老朽化し、改修が必要となっている。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	117,404	老朽化した施設の修繕を計画的に実施し、施設の維持管理を適正に行うことで、市民の施設利用の安全性と利便性を確保する。		
要求額	2,042	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	1,954	・なごみ苑浴室用熱源装置改修 1,188千円		
市長段階査定額	1,954	・福部砂丘温泉ふれあい会館浄化槽配管修繕 436千円		
総務部長段階査定額	1,954	・福部町ほっとスイミングプール看板修繕 330千円		
市長段階査定額	1,954	【事業の内容】		
区分	補正額	【事業の内容】		
財源内訳	国・県支出金	0	【事業の内容】	
	地方債	900	【事業の内容】	
	その他	0	【事業の内容】	
	一般財源	1,054	【事業の内容】	
	計	1,954	【事業の内容】	
備考欄				

福003	項目名	老人福祉センター運営費補助金	
予算書項目	老人福祉センター運営費	ページ	29
年度	R5	所 属 名	
		福祉部 長寿社会課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211		
款 民生費	【11次総の施策体系】1403		
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 高齢者が住み慣れた地域で、元気にいきいきと暮らし続けることができるまちづくりが求められている。		
目 老人福祉費	【事業の目的及び効果】 鳥取市社会福祉協議会が設置・運営する老人福祉センター運営費に対して助成を行い、高齢者福祉の拠点にするとともに、囲碁や将棋、書道、民謡、生け花など幅広い講座を開催することで、高齢者の健康づくりや生きがいがつくりを推進する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 気高町老人福祉センターの空調更新に係る運営費補助金の増額 ・事業者 鳥取市社会福祉協議会		
補正前額	6,602	その他の財源の内訳	
要求額	1,054	分担金	0
総務部長段階査定額	1,054	負担金	0
市長段階査定額	1,054	使用料	0
区 分	補正額	手数料	0
財源内訳		財産収入	0
国・県支出金	0	寄付金	0
地方債	0	繰入金	0
その他	0	贈収入	0
一般財源	1,054	その他	0
計	1,054		
備考欄			

福004	項目名	ふれあい型食事サービス補助金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	ふれあい型食事サービス補助金	ページ	29
年度	R5	所 属 名	
		福祉部 長寿社会課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8211		
款 民生費	【11次総の施策体系】1301		
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 物価高騰が続き食材費等の負担がふえる中、地区社会福祉協議会が行うふれあい型食事サービスは限られた財源で運営を行っている。配食弁当作成のコスト上昇により、地区社会福祉協議会が行うふれあい型食事サービスの事業運営は厳しい状況になっている。		
目 老人福祉費	【事業の目的及び効果】 ふれあい型食事サービスを行う地区社会福祉協議会に対し、食材費高騰に伴う負担を一部補助することにより事業継続を支援する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 地区社会福祉協議会に対し、市社会福祉協議会を通して食材費高騰分を補助する。 ・食材費高騰分補助金 単価38円×24,255食=922千円		
補正前額	0	その他の財源の内訳	
要求額	922	分担金	0
総務部長段階査定額	922	負担金	0
市長段階査定額	922	使用料	0
区 分	補正額	手数料	0
財源内訳		財産収入	0
国・県支出金	461	寄付金	0
地方債	0	繰入金	0
その他	0	贈収入	0
一般財源	461	その他	0
計	922		
備考欄			

福005	項目名	低所得者等への光熱費助成事業費(特別障害者手当等受給世帯分)		
予算書項目	低所得者等への光熱費助成事業費(原油価格・物価高騰対策)	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】障がい者福祉係 0857-30-8217			
款 民生費	【1次総の施策体系】1203			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 社会福祉総務費	依然としてエネルギー価格や物価高騰が続いており、低所得者世帯の夏の生活に深刻な影響を与えることが懸念されるため、早急に低所得者の生活支援が必要とされる。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	4,301	春期に引き続き、光熱費の一部を助成することにより、低所得世帯の生活への影響を緩和していく。		
要求額	4,301	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	4,301	・対象者(基準日：令和5年7月1日)		
市長段階査定額	4,301	①特別障害者手当受給世帯 202世帯		
区分	補正額	※所得制限による支給停止世帯を除いた住民税非課税世帯に限る		
国・県支出金	3,213	②経過福祉手当受給世帯 2世帯		
地方債	0	③障害児福祉手当受給世帯 1世帯		
その他	0	④特別児童扶養手当受給世帯 45世帯		
一般財源	1,088	計 250世帯		
計	4,301	・助成費 1世帯あたり17千円		
財源内訳		・財源内訳		
国・県支出金	3,213	物価価格高騰に係る生活困窮世帯支援補助金(県1/2) 2,125千円		
地方債	0	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,088千円		
その他	0			
一般財源	1,088			
計	4,301			
備考欄				

福006	項目名	日常生活用具給付事業費		
予算書項目	地域生活支援事業費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】障がい者福祉係 0857-30-8217			
款 民生費	【1次総の施策体系】1203			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】			
目 障害者自立支援事業費	平成17年10月の障害者自立支援法成立により、平成18年4月から障がい者の地域生活を支援するための事業(障害者自立支援・社会参加総合推進事業、日常生活用具給付事業など)が統合補助金化(障害者地域生活支援事業)され、平成18年10月からは移動支援等を含めた統合補助金(地域生活支援事業)が創設された。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	50,536	障がいのある人がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要な援助を行うことを目的とする。		
要求額	500	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	500	障がいのある人の日常生活用具の給付について、人工呼吸器用の自家発電機及びバッテリーの給付対象者を医療的ケア児のみから人工呼吸器を装着している全ての障がい児・者へ拡大する。		
市長段階査定額	500	人工呼吸器用自家発電機又はバッテリー(5名相当分)		
区分	補正額	・財源内訳		
国・県支出金	375	地域生活支援事業費補助金(国1/2・県1/4) 375千円		
地方債	0			
その他	0			
一般財源	125			
計	500			
備考欄				

福007	項目名	障害福祉事業所物価高騰対策応援金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	障害福祉事業所物価高騰対策応援金	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 自立支援係 0857-30-8218			
款 民生費	【11次総の施策体系】 1203			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等を背景とした物価上昇が依然として続いており、障害福祉事業所の光熱費等の運営経費が増加している。			
目 障害者自立支援事業費	【事業の内容】 物価高騰の影響を受けている障害福祉事業所のうち、地域生活支援事業を行っている事業所に応援金を支給し、運営の安定化を図る。			
(単位：千円)	・対象 ①地域活動支援センター 2か所 ②相談支援事業所 7か所 ③地域生活支援事業登録事業所(市内) 35か所			
補正前額	0	※県は、指定障害福祉サービス事業所等に対し応援金を支給		
要求額	1,385	・財源内訳 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 692千円		
総務部長段階査定額	1,385	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,385	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	692			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	693			
計	1,385			
備考欄				

福008	項目名	こどもの安心・安全対策支援事業費		
予算書項目	障害児通所給付等事業費	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 障がい福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 自立支援係 0857-30-8218			
款 民生費	【11次総の施策体系】 1203			
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】 こどもの安全対策として、障害児通所支援事業所を利用する障がい児の登降園の状況について、保護者との連絡や職員間での情報共有等を支援する登降園管理システムの導入が求められている。			
目 児童福祉総務費	【事業の目的及び効果】 スマートフォンやタブレットで登園状況を管理し、施設・保護者いずれも預かり状況をアプリでリアルタイムに確認できる「登降園管理システム」を導入する障害児通所支援事業所を支援することで、子どもを預ける保護者の不安解消と施設の負担軽減を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 障害児通所支援事業所に対し、登降園管理システム導入に要した費用の一部を補助する。(補助率4/5)			
補正前額	0	・障害児通所支援事業所 2か所		
要求額	1,120	・財源内訳 障害者総合支援事業費補助金 840千円		
総務部長段階査定額	1,120	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,120	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	840			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	280			
計	1,120			
備考欄				

福009	項目名	低所得者等への光熱費助成事業費(生活保護受給世帯分)		
予算書項目	低所得者等への光熱費助成事業費(原油価格・物価高騰対策)	ページ	29	所 属 名
年度	R5	福祉部 生活福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生活支援係 0857-20-3476			
款 民生費	【1次総の施策体系】1201			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 依然としてエネルギー価格や物価高騰が続いており、生活保護世帯の夏期の生活に深刻な影響を与えることが懸念されている。			
目 社会福祉総務費	【事業の目的及び効果】 春先に引き続き、光熱費の一部を助成することにより、生活保護世帯の生活への影響を緩和していく。			
(単位：千円)	【事業の内容】			
補正前額	34,064	・対象者 生活保護世帯 1,980世帯(基準日：令和5年7月1日) ※社会福祉施設等入所単身者世帯及び入院単身者世帯を除く。		
要求額	34,064	・助成費 1世帯あたり17千円		
総務部長段階査定額	34,064	・財源 物価高騰に係る生活困窮世帯支援補助金(県1/2) 16,830千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,617千円		
市長段階査定額	34,064	その他財源の内訳		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	25,447	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	0	財産収入	0	
一般財源	8,617	寄付金	0	
計	34,064	繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

福010	項目名	生活保護事務費		
予算書項目	事務費	ページ	31	所 属 名
年度	R5	福祉部 生活福祉課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生活支援係 0857-20-3476			
款 民生費	【1次総の施策体系】1201			
項 生活保護費	【事業の経過及び背景】 生活保護、中国残留邦人等支援給付事務を遂行するうえで必要な事務費を計上する。			
目 生活保護総務費	【事業の目的及び効果】 5年に1度の生活保護基準の見直し(令和5年10月施行)に伴い、必要なシステムの改修を行う。			
(単位：千円)	【事業の内容】			
補正前額	23,208	・生活保護、中国残留邦人等支援給付システムの改修		
要求額	3,999	・財源 生活保護適正実施推進事業費(事務効率化) 999千円(国費1/2) 中国残留邦人等地域生活支援事業 1,999千円(国費10/10)		
総務部長段階査定額	3,999	その他財源の内訳		
市長段階査定額	3,999	分担金	0	
区分	補正額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	2,998	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	1,001	繰入金	0	
計	3,999	贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				